

岐阜県図書館協会

No.42  
平成26年3月

# 会報

事務局

〒500-8368

岐阜市宇佐4-2-1

岐阜県図書館内

電話(058)275-5111

## 岐阜県公共図書館協議会活動報告

5月24日に開催した館長研修会では、「地域とともにある図書館のあり方について」をテーマに、「ライブラリーオブザイヤー2011」を受賞した長野県小布施町立図書館「まちとしょテラス」前館長である花井裕一郎氏を迎えて、図書館が地域とどう関わることができるか、その具体的な取り組みをうかがい、グループで意見交換を行なった。旧来の図書館のイメージを一変する講演内容はとても分かりやすく、示唆に富んだ有意義なものだった。

職員研究集会は、10月4日に土岐市文化プラザを会場に、「他機関との連携について」をテーマに開催した。県内6地区から1館ずつ事例報告があり、講師の皇學館大学文学部国文科助教・岡野裕行氏から講評をいただいた。他の機関との連携の重要性や、連携のために意識しておくべきことなど具体的なアドバイスがあったこと、参加者同士の意見交流の機会が持てたことが参加者に好評だった。

相互協力委員会では活動テーマを「コラボパスファインダーの作成」とし、相互協力委員所属館と県図書館とで、表は各館、裏は県図書館が作成したA6サイズの郷土資料のパスファインダーを作り、各加盟館へ配布した。県内でパスファインダーが作成される契機となることを期待する。

## ●県内公共図書館の動向

図書館システムの更新にあたり、クラウド型システムを採用する館が増えており、その他ハード面においては、土岐市図書館（3月）多治見市図書館（12月）がWi-Fiサービスの提供を開始、飛騨市図書館（10月）はiPadの貸出サービスを開始した。さらに障がい者サービスでは多治見市図書館（7月）は音訳資料作成用のデジタル録音機の貸出を開始、高山市図書館（9月）はDAISY図書の貸出およびDAISY再生機の館内設置を開始している。

ソフト面では、飛騨市図書館がPAPA&MAMAコミュニケーションボード（4月）の設置、こどものじかん（親子優遇時間：4月）の設定、セカンドブック事業（11月）を開始した。また可児市立図書館が赤ちゃんタイム（託児サービス：4月）を開始した。その他、多治見市図書館（9月）と海津市図書館（12月）がOPACによる在架予約の受付を開始、美濃加茂市図書館（10月）が対面朗読を開始するなどのサービス向上が図られた。

読書振興に関しては、御嵩町（4月）で「子どもの読書活動推進計画」を策定、中津川市（10月）では、「中津川市民読書基本条例」を施行という動きがあった。

## ●岐阜県図書館の動き

5月に2つのTwitterアカウントを取得し、そ

れぞれで岐阜県図書館の情報と県内図書館の情報を発信しはじめた。また 11 月にはウェブサイトのスマートフォン版（試行）を公開した。52 回続いた「岐阜県読書感想文コンクール」はキャッチコピーと本の紹介文からなる POP 部門を追加した「ぎふけん・おすすめの 1 冊コンクール」へリニューアルした。

（岐阜県公共図書館協議会事務局）

## 岐阜県大学図書館協議会活動報告

平成 25 年度、岐阜県大学図書館協議会として次の活動を行った。

- 運営委員会（7 月 4 日〈木〉岐阜大学）
- 総会（7 月 30 日〈火〉岐阜医療科学大学）
- 研修会（10 月 4 日〈金〉同志社大学ラーニング・コモنزの施設見学）
- 講演会（10 月 26 日〈土〉岐阜医療科学大学）

平成 25 年度の総会は、当番大学の岐阜医療科学大学を会場とし、会務報告の後、以下の項目について協議した。

- （1）平成 24 年度決算について
- （2）平成 25 年度予算（案）について
- （3）平成 25 年度岐阜県大学図書館協議会研修会および講演会（案）について
- （4）情報交換

情報交換では、以下の取組等についてそれぞれ説明・紹介を行い、これらについて種々意見交換を行った。

- ・蔵書点検の実施方法について
- ・書評ゲーム「ビブリオバトル」について 等

講演会は、岐阜医療科学大学と本協議会との共催で、岐阜医療科学大学の「岐療祭」の中で

開催した。講師には『チーム・バチスタの栄光』の著者で医師の海堂尊先生にお越しいただき、「医学と文学の接点」の演目で医療現場に必要なコミュニケーションや正しい人体図の書き方など医療人として必要な事柄について学生や来場者に講演いただいた。

研修会は、近年大学図書館に自立的学習支援機能の強化が求められていることから、2013 年 4 月に同志社大学に新設された国内最大級のラーニング・コモنزの見学を行い、8 会員館から合計 18 名の図書館職員が参加した。

2 階層で構成されるその施設は図書館とは独立して設置されており、自立的学習をサポートする様々な空間が用意されていた。1 階層目では、トークセッションやポスターセッション等が用途に合わせて行えるワイドスクリーンやパネル掲示用設備等を備えた広い空間のほか、リラクセスして打ち合わせ等ができる飲食可能なファミレス風の空間や、多文化交流を促す日本語禁止の空間等が設置されており、開放的な雰囲気の中で利用者が様々な情報と出会い、他者と意見交換等が行える工夫がなされていた。

その上の階層は、プレゼンテーションや動画編集等を専門担当者のサポートを受けながら行える空間となっており、うちグループ学習のための空間では、隣接のグループの様子が分かるようにストリングカーテンで空間が仕切られており、互いの刺激を促す仕組みになっていた。そのほかには、作成したポスター等を大判で出力することができるプリント専用の空間が設置されている等、より実践的な学習が可能な工夫がなされていた。

いずれの空間も利用者が多く大変盛況しており、一般的に図書館に抱かれる静かなイメージとは異なる、賑やかな空間となっていた。参加した大学の中にはラーニング・コモنزを新設

予定の大学や、図書館の増改築を控えた大学もあり、これらの計画を進めるにあたって今回の研修は大変有益な参考となった。

(岐阜県大学図書館協議会事務局)

## 岐阜県学校図書館協議会の研修と活動

岐阜県学校図書館協議会では、下記のように学校図書館の充実発展を図るための研究会や研修会と、児童生徒の読書の振興を図るための各種コンクールを行っている。

### ★研究会、研修会

#### (1) 第1回研究会及び代表者会

(5月22日 関市文化会館)

活動計画、予算、研究大会の計画などの協議や連絡をすると共に、県教育委員会学校支援課課長補佐渡部彰規先生より「岐阜県の学校図書館の現状と課題」という題で講話をいただいた。県内各地区から理事や代表者が集い、子どもの読書や図書館教育の推進について共通理解を図ることができた。

#### (2) 第36回東海地区学校図書館研究大会(豊橋大会)参加

(8月7日・8日 愛知県豊橋市穂の国豊橋芸術劇場 [プラット]、愛知大学)

「人をつなぐ・夢をはぐくむ・ことばをつむぐ～子どもの学びをささえる学校図書館～」に参加した。1日目には、京都女子大学教授の井上一郎氏の記念講演があった。「読解力を向上させる読書活動と学校図書館改造プロジェクト」という演題で、読解力とは何か、学校図書館はどうあるべきかなどを方向づけられた。2日目は、26の分科会において、研究実践発表、司書教諭向けのワークショップ、大学教授等による講義等が行われた。岐阜県からも5校の先生方

が実践発表をされた。この大会から学ぶことができ、今後の図書館教育活動への活力を得ることができた。

#### (3) 平成25年度学校図書館夏季ゼミナール

(8月20日 恵那文化センター)

講話「読書感想画指導のあり方」を本巣市立真正中学校教頭河合延佳先生に聞いた。児童画の発達段階についての話の後、低学年、中学年、高学年の指導方法を教えていただいた。豊富な作品の写真を見せていただき、感想画の指導意欲が高まり楽しく有意義な会となった。

#### (4) 第2回研究会及び代表者会

(2月19日 岐阜県総合教育センター)

研究会や各種コンクールの報告を行った。また、昨年度学校図書館教育最優秀賞受賞校の中で、美濃市立藍見小学校、各務原市立鶴沼第二小学校の2校に図書館教育の実践発表をしていただいた。この場で図書館経営について具体的に学ぶことができた。

### ★各種コンクール

(1) 図書館だよりコンクール(高等学校のみ)

(2) 読書感想文コンクール(小学校、中学校、高等学校、在学勤労青少年)

(3) 読書感想画コンクール(小学校、中学校、高等学校)

(4) 図書館利用記録コンクール(小学校、中学校)

それぞれに多数の参加があり、素晴らしい作品が集まった。今後もこうした事業を通して、読書活動等がますます豊かに発展することを願っている。

(岐阜県学校図書館協議会事務局)

## 図書館活動研究大会報告

各自がおすすめしたい本を1冊ずつ持ち寄って、5分という時間のなかでその本の魅力を熱く語り、最後にチャンプ本を1冊決める「ビブリオバトル」をテーマに大会を開催した。

講師に岐阜市立女子短期大学助教の坂本牧葉氏を迎え、午前はビブリオバトルの概要や実施方法を学び、午後は参加者が実際にビブリオバトルを体験するという2部構成で行った。

参加者自身がビブリオバトルを行うことで、面白さを理解できた、職場に帰ったらやってみたいという感想があり、大変好評な大会となった。

### ◆講演

「ビブリオバトルをはじめよう」

坂本牧葉氏（岐阜市立女子短期大学助教）

#### ○参加者の感想

- ・イベントの開催の方法が具体的に示されていてよかった。今後に活かしたい。
- ・初めて知ったことだったので、今後、図書館でも紹介したい。

### ◆ビブリオバトル大会

参加者によるビブリオバトル体験

#### ○参加者の感想

- ・ただルールを知るだけでなく、実際体験することでどんなものなのかを知ることができたのでよかった。
- ・やる前は緊張するばかりでしたが、みなさんの前でまずやってみることで緊張がほぐれました。やってみてよかったです。
- ・選ばれるとやはりうれしいし、本当に楽しかったです！また必ずやりたいです。

（岐阜県図書館協会事務局）

## 平成 25 年度事業報告

### 1 図書館活動研究大会（27人参加）

平成 25 年 10 月 18 日（金）岐阜県図書館

### 2 資料発行

「会報」（42号） 平成 26 年 3 月

### 3 会議

理事会 6 月 19 日（水）

相互協力部会 第 1 回 7 月 12 日（金）

第 2 回 2 月 13 日（木）

（岐阜県図書館協会事務局）